

# 経営体育成基盤整備事業 (土地改良総合整備) 梶無地区



令和4年4月

茨城県鹿行農林事務所土地改良部門



## 地区の概要

梶無地区は、茨城県南部の行方市に位置する一級河川梶無川沿いに開けた水田地帯です。

本地区は、昭和50年代から、ほ場整備事業「梶無地区」により基盤整備を実施しているが、整備後30年以上が経過し、老朽化による施設の機能低下や、破損・故障等の不具合が頻発しています。

このため、用水及び暗渠排水を整備し、低下した機能の回復と維持管理費の低減を図り、併せて農地中間管理事業を活用した農地集積・集約化を行うことで、担い手の育成と経営規模の拡大を図ります。

## 事業の内容

事業主体	茨城県	関係機関	行方市・ 石岡台地土地改良区
受益面積	112.5ha	工期	平成28年度～令和4年度
総事業費	7億5040万円	進捗率	97.5% (令和3年度末現在)
主要工事	用水路工：パイプライン工 112.4ha 機場工 4箇所 暗渠排水工：45.7ha		

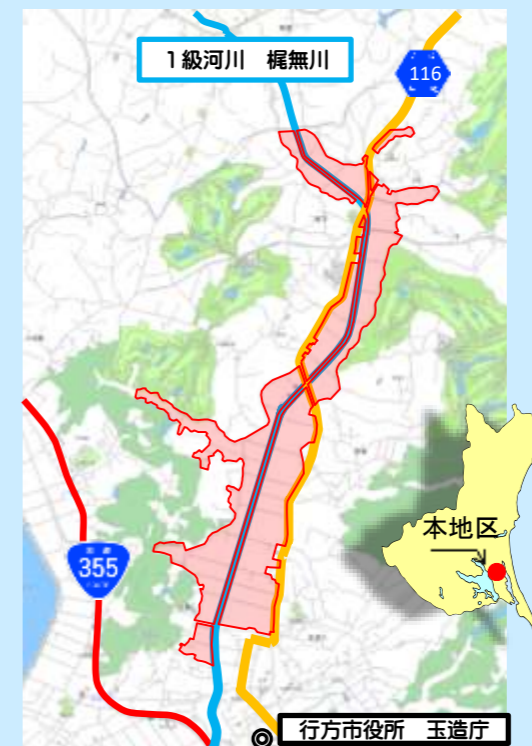
## 負担割合

単位:%

	国	県	行方市	地元
事業費	55.0	27.5	—	17.5

## 位置図

行方市谷島地内



## 問い合わせ先



茨城県鹿行農林事務所  
土地改良部門 工務課

〒311-1593  
茨城県鉾田市鉾田1367-3  
(茨城県鉾田合同庁舎内)

電話 0291 (33) 4122  
FAX 0291 (33) 5956

# 経営体育成基盤整備事業（土地改良総合整備） 梶無地区



改修前



改修後

老朽化した用水機場の改修にあたり、耐久性が高く、施工期間を大幅に短縮できるガルバリウム鋼板を用いた軽量上屋を採用。



梶無地区周辺の荒廃した竹林の竹を暗渠排水の疎水材として利活用する取組を農業者と協議しながら実施。